

# 11・8中央行動に北海道から13人 交運共闘の行動などに終日参加

## 7日には90日会が国会議員要請

11月8日、建交労「秋の中央行動」に全国から250人の仲間が参加し、小雨が降る中、午前中の交運共闘による国土交通大臣と厚生労働大臣への個人請願行動から、午後の全労連などが主催する「STOP! 9条改憲、安倍雇用破壊」中央総決起集会や、建交労としての各省交渉、国会議員要請など終日行動にとりくみました。北海道の13人は、前日(7日)に「90日会」の国会議員要請、8日は個人請願行動、国土交通省交渉、厚生労働省交渉、学童保育部会の国会議員要請などをおこない、8～9日のゼネコン要請行動(建設産別対策委員会)に2人が参加しました。

## 新議員2人がトンネルじん肺根絶賛同署名に賛同

11月7日の国会議員要請には8人が参加し、季節労働者対策についての要請とともに、先の総選挙で新しく当選した衆院議員に「トンネルじん肺根絶」の賛同署名をお願いしました。衆参32人の国会議員の議員会館の部屋を訪問し、議員に直接会えたのは6人で、道下大樹衆院議員(1区・立憲)と神谷裕衆院議員(比例・立憲)から賛同するとの回答をもらいました。

## 国交大臣あて919人分、厚労大臣あて916人分の「個人請願書」を提出

8日午前の交運共闘の行動では「個人請願書」(建交労全体で国交大臣あてが5,950人分、厚労大臣あてが6,042人分/うち北海道は国交大臣あてが919人分、厚労大臣あてが916人分)を手渡したあと、それぞれの行動に別れました。

北海道鉄道本部の3人をはじめ11人が午後1時からの国交省交渉に参加し、JR北海道の問題などについて追及しました。そのあとおこなわれた厚労省交渉には7人が参加して、季節労働者問題をふくむ雇用・失業対策について、引き続き介護保険問題について交渉しました。(=交渉の詳しい内容は次号以降)

## 2018年春闘勝利へ道春闘共闘が発足

11月1日、「2018年国民春闘北海道共闘委員会」の結成総会が開かれました。総会では黒澤幸一代表幹事(道労連議長)などの役員を選出し、春闘討論集会の開催や春闘要求アンケートのとりくみをはじめとする2018年春闘準備について確認しました。

2018年春闘学習討論集会 12月2日(土)午後1時30分～午後6時

／TKP札幌ホワイトビルカンファレンスセンター・2F

(札幌市中央区北4条西7丁目)

※翌12月3日(日・午前9時～12時30分/同じ会場)は道労連「組織拡大交流集会」